



発行：城西大学水田記念図書館  
350-0295 TEL:049-271-7736 mail: library1@josai.ac.jp  
埼玉県坂戸市けやき台1-1 FAX:049-286-8126 URL: https://libopac.josai.ac.jp/  
.....  
P.1 巻頭言 P.2-3 特集「学士力支援図書コーナー紹介」、アドバイザー通信  
P.4 図書館員のおすすめ、研究室訪問、インフォメーションほか

城西大学水田記念図書館報  
**Book Mark**  
2019.9・10 vol.125

# 「場」としての大学図書館

現代政策学部 助教 飯塚智規

本稿を書く直前に図書館員の方々から研究室訪問を受けた。私達研究者や学生達のために図書館が活用されるよう、図書館員の方々が常に試行錯誤していることに心打たれた。予定の時間を30分以上もオーバーして話し込んでしまったが、私にとって有意義な時間であった。

思い起こせば、自分が図書館を活用するようになったのは大学生になってからであった。地元の図書館が所蔵している本は、児童書や小説がメインであった。児童書も小説も好きではない自分にとっては、図書館を利用する必要がなかった。小・中・高校の図書室も、漫画日本の歴史シリーズか横山光輝の三国志60巻を読む以外に利用した記憶がない。しかし、大学生になってからは、大学に行く日は必ず図書館に行っていた。講義はまともに出たことがない。専門書を読んで自分で勉強すれば事足りると考えていたからだ。また弁論やディベート、政治や社会問題の研究会にも参加し運営もしていた。だから、大学図書館では専門書を頻繁に読んで借りていた（正直、図書館は小説を借りるところではなく専門書を借りるところだと、この時に初めて知った）。つまり、何か目的があって、その目的を達成するために図書館という「場」を活用していたのである。一人であるいは複数人で調べ物をする。疲れたら友人と談笑する。ゼミや研究会を開いて研究報告をする。私にとって、大学図書館とはそのような「場」であった。

本学の図書館に期待したいことは、こうした「場」の提供である。それは、単に施設があり、部屋・オープンスペースがあり、本があれば良いというものではないことは言うまでもない。目的を達成することができる場所として、大学図書館には存在してもらいたい。もちろん、自らの目的を探し発見することができるように学生を指導することは大学教員の責務である。そして、研究活動を行い社会や学術に貢献することは研究者の責務である。従って、本学の図書館が抱えている問題は、研究者たる我々大学教員の素質の問題でもある。そのことを、我々は肝に銘じなければならない。

## 現代政策学部 助教 飯塚智規 先生

今回お話を伺った飯塚先生は、各学年のゼミを通じて図書館ガイダンスのほぼ全メニューをご利用いただいているほか、ビブリオバトルには毎年多数の学生を選出してくださっています。ビブリオバトルについては、単なるお祭りのイベントとしてではなく、文献の要約やプレゼンテーションのスキルに直結するゼミ学習の一環として捉えているとのことでした。図書館では、ビブリオバトルについてのガイダンス等も行っており、今回もお手伝いさせていただきました。

また、騒がしいカフェや食堂で勉強をしている学生が多数見られる学内の状況を鑑み、図書館の学習スペースとしての機能をもっと周知し、学生を呼び込んでほしいとのご意見をいただきました。昨年10月にラーニングコモンズのフロアが新たに設置されましたが、学内での認知はまだ十分とは言えません。学習の場としての図書館が認知されるよう、HPやTwitterに加え、さらに工夫して情報を発信していきたいと思います。

## 研究室訪問 vol. 17



2019.8.2

## インフォメーション

全国大学ビブリオバトル2019～首都決戦～予選会 城西大学

### 知的書評合戦 ビブリオバトル

10.2水 15:10START  
会場：図書館 7階

### ビブリオバトルとは？

制限時間5分間でおすすめの本を紹介しあう書評ゲーム。観客は一番読みたくなった本に投票し、「チャンプ本」を決めます。

見に来てねっ 申込み不要

- ### 図書館彙報

  - 7/5 第18回ライブラリーラウンジ「就活必勝法」開催
  - 7/9 日経テレコン利用講習会を開催
  - 7/11 NEEDS FinacialQUEST 教員説明会を開催
  - 8/3 教員免許状更新講習を7階で開催（講師：教職課程センター井田助教）
  - 8/23 コンプライアンス関するSD研修会に参加
- オープンキャンパス（7/14、7/28、8/11、8/25）  
合計833名が図書館を見学、内277名がキーワードラリーに参加
  - 図書館見学（7/2、7/3、7/11、7/12）  
高校生55名、中学生28名：合計83名

## 「学士力」って知ってる…??

P.2 特集 「学士力支援図書コーナー紹介」



9月							10月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7			1	2	3	4	5
8	9	10	11	12	13	14	6	7	8	9	10	11	12
15	16	17	18	19	20	21	13	14	15	16	17	18	19
22	23	24	25	26	27	28	20	21	22	23	24	25	26
29	30						27	28	29	30	31		

平日 9:00-21:00

土曜 9:00-19:00

日曜 9:00-17:00

休館

試験期間 8:30-21:00

夏期短縮開館 9:00-19:00



年度開館カレンダー 図書館 twitter



## 知って得する 図書館活用術

### がくしりよく 学士力支援図書 コーナー紹介

「学士力」という言葉を知っていますか？  
大学生にとって必須の能力です。コーナー  
にある本を参考にして身につけましょう！

#### 学士力テーマ2

#### いかに生きるか

人生のどこかでぶつかる最大の疑問譜。  
単純なHow toがないのが曲者です！



『説教したがる男たち』  
レベッカ・ソルニット著；  
ハーン小路恭子訳、左右社、2018

え？そんな人がいるの？なんて  
感じた私は幸せ者……？  
著者とカフェでお喋りしている  
ような文体にも惹かれるものが  
あります。

貸出中の場合は  
こちらで予約可能。



#### コーナーはカウンターのすぐそば



新しく入った21冊を1階で展示しています。

#### 学士力テーマ1

#### アイデンティティを求めて

己を知るとというのは意外と難しいこと。  
時には周りを眺めてみるのも良策かも！？



『動物学者が死ぬほど向き合った  
「死」の話』  
ジュールズ・ハワード著；  
中山有訳、フィルムアート社、2018

「死」という重いテーマを取り  
扱っていますが、難しさより  
わくわくが止まらない一冊です！  
表紙のカエルもかわいい！

本の目次やあらすじ、  
貸出状況はこちらから。



#### 「学士力」

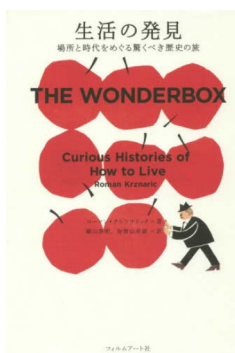
学士力は、大学を卒業する者が身につけておくべき  
「知識・理解」「汎用的技能」「態度・志向性」  
「統合的な学習経験と創造的思考力」に関する能力  
です。専門分野に限らず、広く教養を身につけるこ  
とも重視され、2008年に文部科学省の中央教育審  
議会で提言されました。

学士力支援図書は、これを踏まえて、2010年に  
黄色館長（当時）によって3つのテーマを掲げて  
設置した常設コーナーです。学士力向上の助力と  
なる資料をテーマに沿って揃えています。

#### 学士力テーマ3

#### 視野を広げる、世界を知る力

世界は広く、時間は有限です。時には  
見開いた目から鱗を落としまくりましょう！



『生活の発見：場所と時代を  
めぐる驚くべき歴史の旅』  
ローマン・クルツナリック著；  
横山啓明、加賀山卓朗訳、フィルム  
アート社、2018

身近なものに改めて目を向けた  
とき、違う世界が見えてきます。  
「生活」ってどういうもの！？  
まさに目から鱗です！

こちらから内容が  
類似した本も探せます。



## アドバイザー通信

学生アドバイザーからの  
情報・お知らせを発信します

アドバイザー主催 第18回ライブラリーラウンジ開催報告 7月5日@図書館7階ラーニングコモンズ

### 「就活必勝法」講師：伊関 友伸 先生（経営学部教授）

今回のラウンジでは、伝説の伊関ゼミの秘伝を先生から伝授。グループワークを通じて、参加した50名の学生一人ひとりが、就活に大切な「コミュニケーション能力」の必要性を実感できたようです。



中には↑図書館員とすっかり  
打ち解けた学生も。  
こうして新たな交流が生まれ  
るのもラウンジならではの。

#### 参加者の声

他学部の人と交流  
できたことが新鮮  
だった。

薬学部  
医療栄養学科 3年生

私は元々、内向的で人の目を気にしすぎる  
所があるので、常に前向きな姿勢で、学歴や  
過去の失敗など気にせずに堂々と就活に  
臨むことがいかに大事かが分かりました。  
今回、私が受けた講演を就職活動に向けて生  
かそうと思います。

大学院 薬学研究科 薬科学専攻 1年生

伊関先生の熱いセミナー、受けて良かったです！

経営学部 4年生

とてもいい機会になりました。

経済学部 1年生

改めて、自分のすることを考える  
きっかけになりました。

経営学部 2年生

#### 主催者の声

私達学生アドバイザーは主催者側と参加者側両方の立場でした。様々な学部の学生が参加し、他学部との交流も行うことができました。グループワーク中には、自分の現状を明確に把握し、未来の自分は何を達成しているかを考えることで、それに対する目標を設定し決意表明という具体的な形にすることができました。これから就職活動をしていくうえで、今回のセミナーは非常に大切な経験になりました。

経済学部 3年生 松浦 侑希(学生アドバイザー)

#### 7月七夕企画も行いました

アドバイザーが  
七夕をテーマに  
本を紹介



皆さんの願いごとたくさん集まりました(384枚！)

#### 教務課からインタビューを受けました

時間割編成  
について  
学生目線の  
意見を  
伝えました。

